

平成 30 年 6 月 6 日

交通政策局港湾整備課

新潟地域振興局新潟港湾事務所

新潟港臨港道路等における空洞調査結果について

5月16日の新潟港東港区臨港道路陥没事故を受け、翌17日から類似する臨港道路等の空洞調査を実施し、その調査結果がまとまりましたのでお知らせします。

1 調査内容

- (1) 調査期間 5月17日から実施
- (2) 調査区間 新潟東港・西港の海に面する臨港道路等
東港東埋立地・・・約2.0km
東港西埋立地・・・約1.5km
西港(中央地区)南物揚場・水産1号物揚場・・・約0.3km
- (3) 調査方法 ①空洞探査車による地表面からのレーダー調査(※写真1)を実施。
②①で空洞が疑われる箇所、舗装版撤去又はコアボーリングにより空洞の有無を目視確認。

2 調査結果

空洞は33箇所、その深さは0.04mから2m程度と確認しました。
なお、最も大きな空洞は深さ2m程度で2箇所(※写真2)、1m～2mの空洞は9箇所、確認しています。

- ・東港東埋立地 12箇所
- ・東港西埋立地 16箇所
- ・西港中央地区水産1号物揚場 5箇所
- ・西港中央地区南物揚場 無し

3 安全対策の状況

空洞を確認した箇所は全てバリケード等を設置し、周辺への立入りを制限しました。(※写真3)また、制限区間について関係者へ通知するとともにパトロールを強化しています。

4 今後の対応

5月16日の陥没箇所及び今回の調査で確認された空洞については、護岸基礎(鋼矢板)の腐食による土砂の吸い出しが主たる原因と推定されますが、緊急度に応じ順次、原因の特定と対策工事を進めています。
なお、他港の類似施設についても同様の調査を進めています。

<新潟港の調査についてのお問い合わせ先>

新潟港湾事務所 東港; 開発課長 ななきわ七沢 (直通) 025-247-9136

西港; 工務課長 さかうち坂内 (直通) 025-247-9134

<その他についてのお問い合わせ先>

港湾整備課 建設防災係長 たなべ田邊 (直通) 025-280-5468

○新潟東港の海岸部臨港道路



○新潟西港（中央地区）の水産1号物揚場、南物揚場

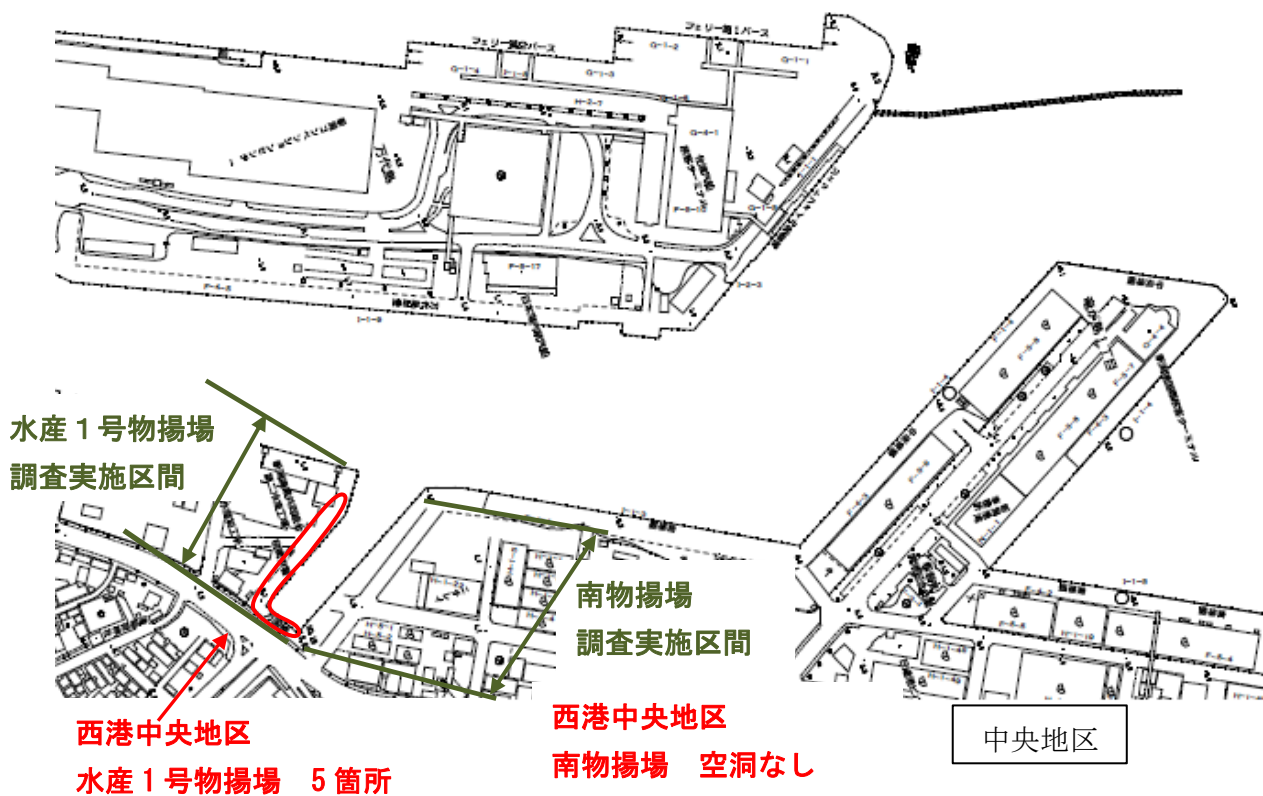


写真1 東港東埋立地



写真2 東港東埋立地



挿入深さ 2.48m
- 舗装厚 0.21m
= 空洞深さ 2.27m

写真3 東港東埋立地

